

日々新たに

常務取締役 事業企画室・品質保証室・技術室・情報生産技術部担当 兼 技術開発センター所長
山本 一心



人は元来安定を好む。行きつけの店で買い物をし、いつもの道を運転する。繰返しの毎日で

あれば安寧な気持ちのままに過ごすことができる故である。しかし、常に変化を求めないと気が済まない人もいる。新しい商品を求め長蛇の列に並ぶ。意欲がかき立てられる為である。時間が有るとゆっくりしたいと思う人と、日頃出来ないことをしようとする人がいる。静の人と動の人である。いつもどちらかであるものでもないしTPOがあるが、凡そどちらかに分類できる。かく言う私自身は平日は後者、週末は前者たらんと心掛けています。即ち、本来的には静の人(怠け者)だが、仕事の為には何時も「日々新たに」でなければならぬと考えている。

言うまでもなく、私達の仕事をめぐる環境は時と共に目まぐるしく変化している。大きい変化や小さいもの、連続的な変化もあれば、破壊的、カラス

トロフィックな変化もある。昨日までの前提条件がいつの間にか変わり、追加の条件や異なるものが前提となる場合がある。競合相手が優れた新商品を上市し競合関係をシフトさせることもあるし、追い風や逆風などで競争関係が大きく変動することもある。これらの環境変化の結果、つい先程までは正しかった対応に修正が必要となる。昨日までの到達点は山の頂きだと見えていたが、単なる踊り場に過ぎず目の前に更に大きな山を臨むということもある。即ち、いつの場合も環境変化の帰結として、仕事の結果は陳腐化する性質があり、常に更新させて前進することが必要なのである。「ローマは一日にして成らず」なのだが、「一日にして滅ぶ」のは最近に至るまで多くの事例がある。これは悔しいことにどうも真実である。

ならば、どのように「日々新たに」実践すれば良いのであろうか。正解とは言えないまでも、私の例を参考までに示してみる。

(1) 前提条件を批判的に捉え、変化を拡大して考える

判断や行動の前提条件が変わっているのではないかと批判的に捉える。その条件の変化を楽観的に流れることなく拡大して考えて見る。

(2) 過去の経験や常識とされることを敢えて否定する仮説を置く

これまでの定説を敢えて否定する仮説を置くことで、従来からの事実、経験や常識とされる観点から自由になれるよう自分と組織に仕向ける。

(3) 到達した成果を単なる踊り場として捉え、次の在りたい姿を設定する

達成できた成果はそれとして一旦認め標準化し共有するが、小休止の後には直ちに次の坂に挑戦することを厭わない。

このような行動様式を通じて「日々新たに」来し方を振り返り、今後を再度展望し行動を起こしてゆくことによって、より意義があり新しい成果をもたらす仕事が展開できることになるはずである。

繰返しになるが、残念な事に現実の仕事の世界ではこれらのことは避けて通れない。「日々新たに」、今日も前進しよう。

<品質システム登録、認定、適合リスト>

■ISO9001品質マネジメントシステム:

千葉事業所、筑波事業所、大阪事業所、愛媛事業所、大分事業所

■ISO14001環境マネジメントシステム:

千葉地区(千葉事業所等)、大分事業所、愛媛地区(愛媛事業所等)

■ISO/IEC17025試験所認定(各特定試験項目):

千葉事業所、愛媛事業所、SCAS SINGAPORE PTE LTD、住化分析技術(上海)有限公司

■医薬品GLP(評価A):ファーマ大阪事業所

■農業GLP(適合):大阪事業所・愛媛事業所

■特定計量証明事業者(MLAP:大気・水・土壌中のダイオキシン類):愛媛事業所

編 集 後 記

SCAS NEWS 2013-I号を、前号に続いてオールカラーでお届けいたします。

今回は、エネルギー、有機エレクトロニクス、その他評価技術をテーマとしております。巻頭言に、兵庫県立大学大学院工学研究科物質系工学専攻物質・エネルギー部門 村松教授より、放射光を利用した分析技術の展開と題して、放射光が最先端科学を牽引し、分析応用の裾野を拡大する展望をご紹介頂きました。また、当社

が取り組む、上記テーマに関する先端材料等の高度な有機解析手法、評価機器の技術について報告しています。さらに、SCAS NOW、トピックス、法律ウォッチャー等をご紹介させていただきました。

今後も、お客様のご期待に応えられるよう当社の最新分析技術情報を提供してまいりますので、ご愛読のほどよろしくお願ひ申し上げます。

編集・発行 株式会社住化分析センター 発行日 2013.2.27 2013-I (通巻37号)
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17 TEL06-6202-1807 FAX06-6202-0116
ホームページ <http://www.scas.co.jp>
SCAS NEWS に関するお問合せ・ご連絡 e-mail:scasnews@scas.co.jp

はアイنشユタインの疑問符です。彼のあくなき好奇心と探求心こそが、宇宙真発見の原動力になったのかも知れません。

SCAS Sumika Chemical
Analysis Service

東京営業所 TEL 03-5689-1211
大阪営業所 TEL 06-6202-1000
名古屋営業所 TEL 052-952-8969
医薬事業本部 営業部(東京) TEL 03-5689-1217
医薬事業本部 営業部(大阪) TEL 06-6202-1801
千葉営業部・千葉事業所 TEL 0438-64-2281
愛媛営業部・愛媛事業所 TEL 0897-32-3411
SCAS SINGAPORE PTE LTD TEL 097-523-1181
福岡営業部 TEL 092-737-5303
広島営業部 TEL 082-555-8441

大阪事業所 TEL 06-6466-5247
筑波事業所 TEL 029-864-4741
医薬事業本部 ファーマ大阪事業所 TEL 06-6466-5247
医薬事業本部 ファーマ大分事業所 TEL 097-523-1964
医薬事業本部 バイオ技術センター TEL 06-6466-5251
技術開発センター TEL 06-6466-6483
衛エンバイロ・ソリューション TEL 03-5689-1220
SCAS SINGAPORE PTE LTD TEL 65-6899-3819
住化分析技術(上海)有限公司 TEL 86-21-5677-8181
SCAS Europe S.A./N.V. TEL 32-2-719-04-75
株式会社SCAS-BTTバイオナリクス TEL 82-43-210-7730